

記入要領・記入例は削除して
提出してください。

実証実験等実施計画書

記載にあたっての注意事項

- ✓ 各スライドの説明文、審査目線を理解の上、内容に漏れの無いよう記載してください。
（記載の無い箇所は評価ができなくなる点、ご承知おきください）
- ✓ 各スライドは必要があれば枚数を追加してください。
- ✓ 適宜、内容が伝わりやすいように図や写真等を使用してください。
- ✓ 申請時に提出いただく資料のみで審査を行いますので、本資料を見ただけで内容が理解できるように文字での説明も充実させてください。
- ✓ なお、スライドの見栄え（レイアウトや図・写真等の使用）は審査員が審査をする上で内容の理解のしやすさには影響しますが、審査の評点には直接影響しません。

1. 実証実験等計画名称

--

2. 企業概要

企業名	
代表者 職・氏名	(職名) (氏名)
登記上の本店所在地 または 所属大学の研究室の所在地	〒 -
横浜市内の拠点所在地 (本店所在地と異なる場合)	〒 - 横浜市
連絡先	連絡担当者： (部署名) (担当者名) 電話： E-mailアドレス：
設立年月日	法人設立： 年 月 日

資本金

--

主要株主

出資者（上位5位まで）	持株比率
①	%
②	%
③	%
④	%
⑤	%

従業員数

従業員数 名（うち正社員 名）

3. 応募する事業カテゴリ

事業領域

- ① モビリティ（ハードウェア / ソフトウェア / サービス / その他（ ））
- ② クリーンテック
（再生可能エネルギー / エネルギー効率 / EV・電化 / 蓄電池・関連材料 / 水素・燃料電池 / 半導体 / サステナブル素材 / その他（ ））
- ③ その他（ ）

4. 顧客と課題認識

「解決しようとする課題」と「対象となる顧客」、「顧客へのチャネル」について詳細に記載してください。

解決しようとする課題

対象となる顧客

顧客へのチャネル

5. 解決策（ソリューション）

競合優位性

※類似技術・先行技術等の状況分析を踏まえ、プロダクトの革新性・優位性について記載してください。

※現時点で直接的に比較できる対象がない場合は、対象を広げ、将来、後追いで競合となりうる関連技術、周辺技術、代替技術について記載してください。

6. ビジネスモデル（収益の流れ）

「ビジネスモデル（誰に何を提供し、誰からどのように収益化するか）」を詳細に記載ください。

※ 上市までにかかる費用（コスト）と、調達方法を記載してください。
※ 収益の流れ（どのようなタイミングでいくら収益を獲得するか）、コスト構造（価値を提供するのにどのくらいのコストがかかるか）も踏まえて記載してください。

7. チーム・メンバー

ビジネスモデルを実現するための『チーム・メンバーの体制』について記載ください。

※チームのバックグラウンドがわかるように、記載してください。

8. 実証実験等期間中の取組内容とマイルストーン

「本事業期間（2027年2月末まで）に実施したい内容」と「必要資金」「必要なリソース」「スケジュール」「マイルストーン」をプロセス毎に記載してください。

実証実験期間内での
到達目標

--

業務内容	2026年						2027年		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各月の到達目標									
プロセス									
伴走支援で希望するサポート内容			※実証実験を実施するにあたっての課題なども、あれば記載してください。						
必要資金（用途）	万円 （用途）								

9. 実施体制

実証実験等に関する「内部・外部（委託先など）も含めた各プレイヤー」と「役割」、「得意とする技術等」を記載ください。
なお、外部の場合は「なぜその事業者を選んだかの理由（選定理由）」も併せて記載してください。

プレイヤー	想定される役割	得意とする技術・能力、経験など	(外部の場合) 選定理由
社 (氏名/役職) HPのURL			
社 (氏名/役職) HPのURL			
社 (氏名/役職) HPのURL			
社 (氏名/役職) HPのURL			
社 (氏名/役職) HPのURL			

10. 目標とロードマップ

貴社ビジネスが何年後にどのくらい成長するか、また、今回申請する実証実験計画がどのように寄与するのかがわかるように、詳細に記載してください。

11. 知的財産権の取得状況（周辺特許を含む）等

今回申請する実証実験等を行う研究・開発に係る知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権、商標権等）の状況を『取得済』、『出願中』、『出願予定』等のステータスに分けて記載してください。

また、他社のライセンスについても、『実施許諾』や『譲渡』を受ける予定があれば、記載してください。

※ステータスごとに記載してください。（取得済、出願中、出願予定等）

※特許を取得している場合、発明の名称、特許番号（または出願番号）、発明者、出願人、出願日を記載してください。

※今後、本研究・開発に関連する知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権、商標権等）の出願を予定している場合は、その内容も記載してください。

※本研究・開発に類似する先行技術の知的財産権についても記載してください。

12. 公的助成等の実績

今回申請した実証実験計画に関連する技術における、過去5年間の公的助成等の実績を現在申請中のものも含めて記載してください。

他の公的助成との併用はできません。

年度	申請先	助成等事業名	事業名	採択の有無

<参考：今回申請した実証実験計画に関連する技術以外に、貴社での公的助成の実績があれば記載してください。>

年度	申請先	助成等事業名	実証実験計画名	採択の有無

参考情報

前記いただいたスライド以外に特記したい事項を自由に記載ください。